

リバステグミンテープを処方されている方とご家族・介護者の方へ

リバステグミンテープ^{4.5mg/9mg/13.5mg/18mg}「DSEP」の使い方

リバステグミンテープは、有効成分を皮膚から吸収させるテープ型のお薬で、もの忘れや判断力の低下などの症状の進行を遅らせる働きがあり、作用は24時間持続します。

医師の指示に従って正しく使用してください。

注意事項

- この説明書は大切に保管してください。
- 処方された方以外は使用しないでください。

使用方法と種類

- 1日1回、毎日ほぼ同じ時間に貼り替えてください。
- お薬の含有量(4.5mg、9mg、13.5mg、18mg)によって、4種類の大きさがあります。

お薬の含有量:4.5mg



4.5 mg
リバステグミン
月日時
DSEP

直径:約18mm

お薬の含有量:9mg



9 mg
リバステグミン
月日時
DSEP

直径:約25mm

お薬の含有量:13.5mg



13.5 mg
リバステグミン
月日時
DSEP

直径:約31mm

お薬の含有量:18mg



18 mg
リバステグミン
月日時
DSEP

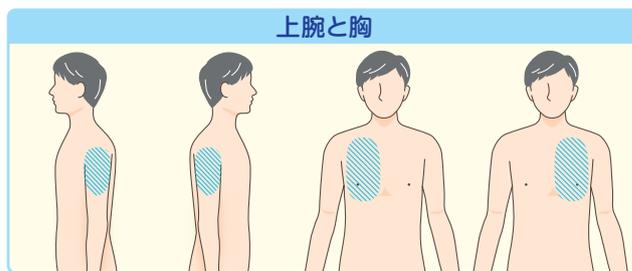
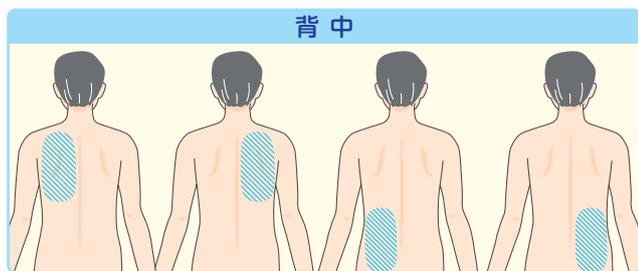
直径:約36mm

※表面に日付および時刻を記入する欄がありますので、ボールペンなどで記入してください。

(テープは実物大です)

貼る場所

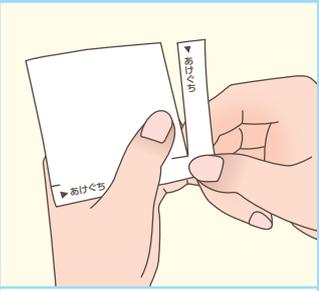
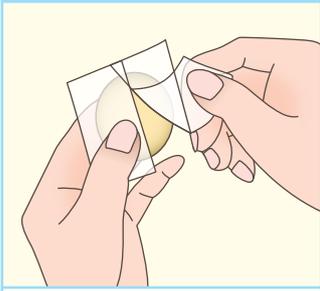
- 下の図に示したいずれかの場所1カ所に1枚貼ってください。
- 背中、上腕または胸の**正常な皮膚**に貼ってください。
[適している場所] 清潔で乾燥した場所・体毛が少ない場所・密着した衣類を着用してもこすれない場所
[適していない場所] **傷や皮膚病のある場所**・はがれやすい場所(オイル、クリーム、ローション、パウダーなど注意)



貼るときの注意

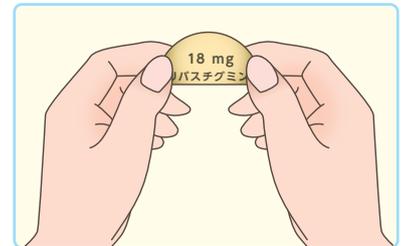
- 前日と同じ場所に続けて貼るのを避け、翌日は離れた場所に貼ってください。
- **一度に2枚以上貼らないでください。**
貼り替える時は、前日貼ったテープをはがしてから、新しいテープを貼るようにしてください。
- 毎日ほぼ同じ時間に貼り替えてください。
- このお薬は切って使うことはできません。
- 入浴後に貼る場合には、水分を十分に拭き取り、皮膚が乾いてから貼ってください。

貼り方

1 お薬を袋から取り出す	2 透明シートをはがす	3 お薬を貼る	4 お薬を押さえる
			
内部のテープを傷つけないように、あけぐちから袋のラインに沿ってL字型に開封し、テープを取り出してください。	テープについている透明なシートを、粘着面に触れないように半分はがしてください。	粘着面を背中、上腕、胸のいずれかに貼り、残りの透明シートをはがしてください。	テープを上から手でしっかりとおさえ、はがれないように貼り付けてください。

はがし方、捨て方

- テープの端を押さえて**ゆっくりと優しく皮膚から完全にはがしてください。**
- はがしたテープは、お薬の成分が残っているので粘着面を内側にして半分に折りたたんでください。
子供の手の届かないところに捨ててください。
- テープをはがした手で目を触らないでください。はがした後は、石鹸などで手をよく洗ってください。



保管上の注意

- 使用する直前まで包装を開けないでください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。
- 直射日光と湿気を避け、室温(1~30℃)で保管してください。

その他の注意

- 貼り忘れに気づいた時は、その時すぐ貼ってください。翌日からはいつもと同じ時間に貼り替えてください。貼り替えていないことに気づいた場合でも、**一度に2回分を貼らないでください。**
- 4日間以上貼っていない期間がある場合は、お薬の量を減らすことがありますので、貼る前に医師に相談してください。
- 貼ったテープがはがれたときは、残っている新しいテープを貼り、翌日からはいつもと同じ時間に貼り替えてください。はがれたテープは捨ててください。
- このお薬を開始した時、または増量した時にめまいや眠気が見られることがありますので、自動車の運転など、危険を伴う機械の操作はしないよう注意してください。
- 主な副作用として、お薬を貼った場所の皮膚症状(赤くなる、かゆみ、など)、嘔吐、悪心などが報告されています。
- このお薬を使用して体調不良などを感じた場合は、医師または薬剤師にご相談ください。

使用方法、副作用などの詳しい情報が必要な場合は、医師または薬剤師にご相談ください。



第一三共エスファ株式会社

URL <https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>

EPRIV1P00301-1
2026年3月作成